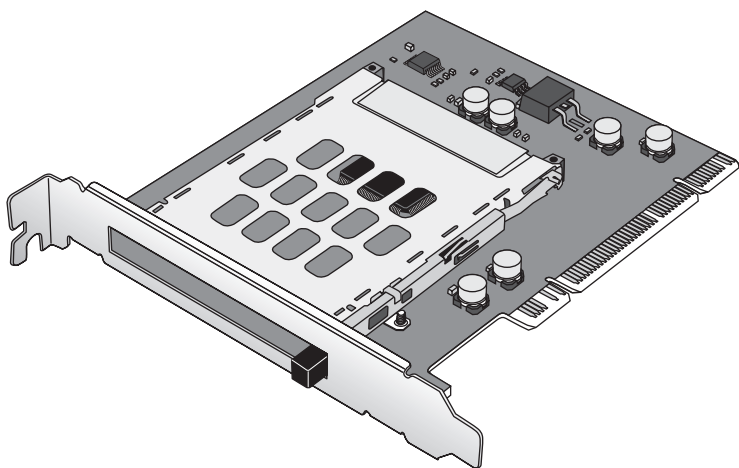


1 スロット CardBus PC カードアダプタ

REX-CBS40

ユーザーズマニュアル

2009年1月 第4.0版



本製品を正しく安全にお使いいただくため
ご使用前に必ず本書をよくお読みください。

ラトックシステム株式会社

 **RATOC Systems, Inc.**

〈ご注意〉

1. 本書の著作権はラトックシステム株式会社にあります。
 2. 本書の内容につきましては万全を期して作成しておりますが、万一不審な点や誤りなどお気づきになりましたらご連絡お願い申し上げます。
 3. 本書の運用により生じた結果の影響については、いかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
 4. 本書の一部または全部を無断で使用・複製することはできません。
 5. 本書の内容は、将来予告なく変更する場合があります。
-
- “REX”は株式会社リコーが商標権を所有しておりますが、弊社はその使用許諾契約により本商標の使用が認められています。
 - Windowsは米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。
 - その他本書に記載されている商品名/社名などは、各社の商標または登録商標です。なお本書では、™、®マークは明記しておりません。

目次

● 安全にご使用いただくために	2
1 はじめに	3
-1. 動作環境	3
-2. 内容物の確認	3
-3. 各部の名称	3
-4. 対応PCカード	4
-5. 使用上の注意	4
2 セットアップ(Windows Vista/XP)	5
-1. ハードウェアの装着	5
-2. インストールの確認(Windows Vista)	5
-3. インストールの確認(Windows XP)	6
3 セットアップ(Windows Me/2000/98SE)	7
-1. セットアップの実行	7
-2. ハードウェアの装着	8
-3. ドライバのインストール	9
-1. Windows Meの場合	9
-2. Windows 2000の場合	9
-3. Windows 98SEの場合	10
-4. ドライバのインストール確認	11
4 PCカードの使用	13
-1. PCカードの挿入	13
-2. PCカードの取り外し	13
5 アンインストール	14
-1. Windows Vistaの場合	14
-2. Windows XPの場合	15
-3. Windows Me/2000/98SEの場合	15
-4. Winrouteの削除	17
6 お問い合わせ	18
-1. 本製品に関するお問い合わせ	18
-2. プロダクトキーについて	18
-3. 修理について	19
7 一般仕様	20
● REX-CBS40 質問用紙	

安全にご使用いただくために

本製品は安全に充分配慮して設計をおこなっていますが、誤った使い方をすると火災や感電などの事故につながり大変危険です。ご使用の際は、警告/注意事項を必ず守ってください。

表示について

この取扱説明書は、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示を無視して誤った取扱いをすると、火災や感電などにより、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。



この表示を無視して誤った取扱いをすると、感電やその他の事故により、人が負傷または物的損害が発生する可能性がある内容を示しています。



- 製品の分解や改造等は、絶対におこなわないでください。
- 無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重い物を載せることはおこなわないでください。
- 製品が水・薬品・油等の液体によって濡れた場合、ショートによる火災や感電の恐れがあるため、使用しないでください。



- 本製品は電子機器ですので、静電気を与えないでください。
- ラジオやテレビ、オーディオ機器の近く、モーターなどのノイズが発生する機器の近くでは誤動作することがあります。必ず離してご使用ください。
- 高温多湿の場所、温度差の激しい場所、チリやほこりの多い場所、振動や衝撃の加わる場所、スピーカ等の磁気を帯びた物の近くで保管、使用しないでください。
- 煙が出たり異臭がする場合は、直ちにパソコンや周辺機器の電源を切り、電源ケーブルもコンセントから抜いてください。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送機器など人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故/火災事故/その他の障害が発生した場合、いかなる責任も負いかねます。
- 万一の事態に備えて、本製品をご使用になる前にパソコンのハードディスクや本製品に使用するハードディスク内に保存されているデータやプログラムのバックアップをおこなうことを推奨します。ハードディスクが破損したことによる損失、逸失利益等が発生した場合でも、いかなる責任も負いかねます。
- 取り付け時、鋭い部分で手を切らないよう、充分注意して作業をおこなってください。
- 配線を誤ったことによる損失、逸失利益等が発生した場合でも、いかなる責任も負いかねます。

1

はじめに

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。末永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。

本書は本製品の導入ならびに運用方法を説明したマニュアルです。正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず本書をよくお読みください。また、お読みになった後も本書は大切に保管してください。

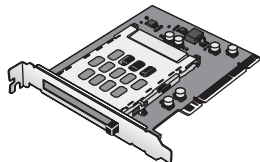
1-1. 動作環境

- ◆ 対応OS：Windows Vista/XP/Me/2000/98SE
※Windows 98SEのACPIモードでは使用できません。
- ◆ 対応機種：PCIスロット(Rev.2.0以降)を装備したWindowsPC

1-2. 内容物の確認

パッケージの中に下記の物がすべて揃っているかご確認ください。

万一不足がありましたら、お手数ですが弊社サポートセンターまたは販売店までご連絡ください。



● REX-CBS40本体



● ソフトウェア
CD-ROM

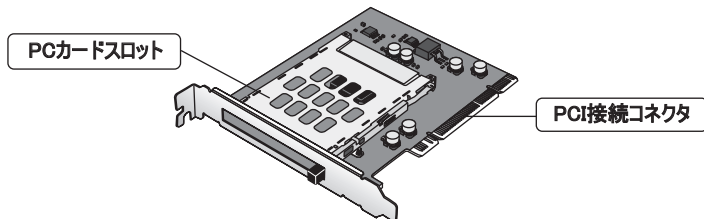


● ユーザーズマニュアル
(本書)



● 保証書

1-3. 各部の名称



1 -4. 対応PCカード

各種16bit PCカード、32bit CardBus PCカードに対応
(3.3V PCカード、5V PCカード、3.3V/5V両用PCカードに対応)

- ◆通信カード 300M/144M/130Mbps無線LAN(Draft IEEE802.11n)
126M/108Mbps無線LAN (MIMO)
54Mbps/11Mbps高速無線LANカード (IEEE802.11a/b/g)
データカード/モバイル通信カード/LANカード/モデムカード
- ◆メモリアカード ハードディスクカード/フラッシュATAカード/マイクロドライブ^{※1}
コンパクトフラッシュ^{※1}/スマートメディア^{※1}/xDピクチャカード^{※1}
メモリースティック^{※1}/SDカード^{※1}/miniSDカード^{※1}
- ◆その他各種 TVキャプチャカード/USB2.0カード/IEEE1394カード
- ◆PCカード SCSIカード/各種CF+カード^{※1}

^{※1}小型メモリアカード (マイクロドライブ、コンパクトフラッシュ、スマートメディア、xDピクチャカード、メモリースティック、SDカード、miniSDカードなど)、CF+カードを使用するには、別途アダプタPCカードが必要です。

[※]TypeⅢカード、ZV対応のPCカード、マルチファンクションPCカード、SRAMカードは使用できません。

[※]ご使用になるPCカードの対応OSについては、各PCカードメーカーにご確認ください。

[※]16bit PCカードを使用する場合、Analog Device社製のアプリケーションSoundMAXと共存できない場合があります。

1 -5. 使用上の注意

- マザーボードによってはスロット部分がマザーボードの部品と干渉する場合があります。
- nForce/nForce2/nForce3チップセット搭載マザーボード、ATI Radeon Xpress200チップ搭載マザーボードでは使用できません。
- DELL Optiplex GXシリーズ・Precision 3xxシリーズ (Windows 2000プレインストールモデル)、Optiplex 755では使用できません。
- Gateway 7xxシリーズでは使用できません。
- マルチプロセッサ、Dual CPUには対応していません。
- クロックアップ等の改造を行ったパソコンでは使用できない場合があります。
- サーバ専用機では使用できない場合があります。
- ご使用前に最新のBIOSへアップデートをおこなってください。
- Low Profile PCIスロット用のブラケットは添付していません。Low Profile PCIスロットでは、弊社製 REX-CBS43をご使用ください。
- 本製品の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、いかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- 製品改良のため、将来予告なく外観または仕様の一部を変更する場合があります。
- 本製品は日本国内仕様となっており、海外での保守及びサポートは行っておりません。
- 本製品を廃棄するときは地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については各地方自治体にお問い合わせください。
- 本製品の保証や修理に関しましては、添付の保証書に内容を明記しております。必ず内容をご確認の上、大切に保管してください。

2

セットアップ (Windows Vista/XP)

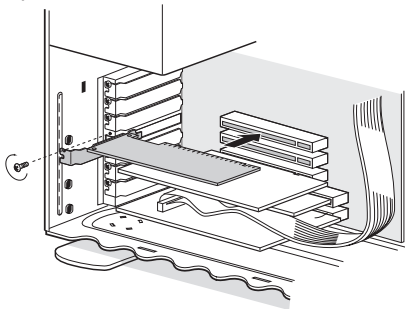
⚠ 注意

Windows Vista および XPでは OS標準の IRQルーティングドライバを使用しますので、添付のCD-ROMは使用しません。

CD-ROM内のSETUP.EXEを実行しないでください。

2-1. ハードウェアの装着

1. パソコンの電源を切ります。
2. PCIスロットに、本製品を取り付けます。



⚠ 注意

- スロットに対し、ボードが傾いた状態で利用すると、本製品やパソコン本体が破損する恐れがあります。
- 金色の接触部がソケットに完全に見えるまで挿入してください。
- 図示のように、ブラケットは必ずネジ止めをしてください。
- 取り付け時、鋭い部分で手を切らないよう、充分注意して作業をおこなってください。

2-2. インストールの確認(Windows Vista)

本製品とドライバが正常にセットアップされたことを確認します。

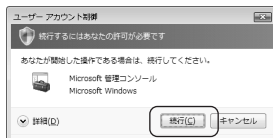
1. パソコンを起動します。
2. 【スタート】→【コンピュータ】を開いてください。
※以下、「デバイスマネージャ」の開き方(一例)を説明します。
3. コマンドバーから【システムのプロパティ】をクリックしてください。



4. タスクから【デバイスマネージャ】をクリックしてください。



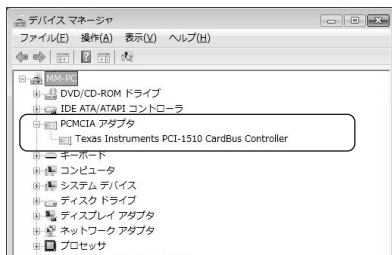
5. 次のメッセージが表示された場合は、【続行】をクリックしてください。



6. 【デバイスマネージャ】の画面から、【PCMCIAアダプタ】をダブルクリックして、【Texas Instruments PCI-1510 CardBus Controller】が登録されていることを確認してください。



表示されない場合は、5ページ 2-1.に戻り、PCI ボードを確実に取り付けてください。



7. 以上で、本製品のセットアップは完了です。PCカードを挿入し使用してください。

使い方は、13ページ 4 「PCカードの使用」を参照ください。

2-3. インストールの確認(Windows XP)

本製品とドライバが正常にセットアップされたことを確認します。

1. パソコンを起動します。
2. 【スタート】→【コントロールパネル】(→【パフォーマンスとメンテナンス】)→【システム】をダブルクリックし「システムのプロパティ」を開いてください。
3. 【ハードウェア】タブをクリックし、【デバイスマネージャ】をクリックしてください。
4. 【デバイスマネージャ】の画面から、【PCMCIAアダプタ】をダブルクリックして、【Texas Instruments PCI-1510 CardBus Controller】が登録されていることを確認してください。



表示されない場合は、5ページ 2-1.に戻り、PCI ボードを確実に取り付けてください。



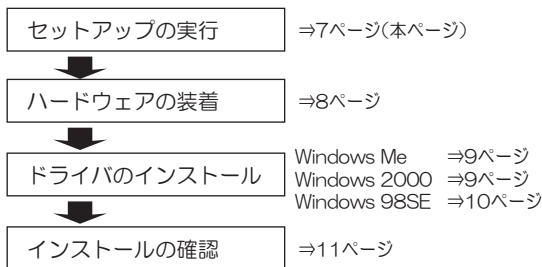
5. 以上で、本製品のセットアップは完了です。PCカードを挿入し使用してください。

使い方は、13ページ 4 「PCカードの使用」を参照ください。

3

セットアップ (Windows Me/2000/98SE)

Windows Me/2000/98SEをご使用の場合、セットアップ手順は、下記のようにになります。



3-1. セットアップの実行

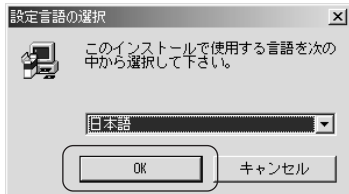
⚠ 注意

CardBus PCカードのみ使用する(16Bit PCカードを使用しない)場合は、セットアップを実行する必要はありません。8ページ **3-2**「ハードウェアの装着」をおこなってください。

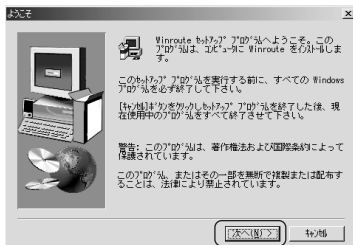
1. 製品添付のCD-ROMをパソコンのCDドライブに挿入してください。
2. 【CDドライブ】を開き【Setup.exe】をダブルクリックしてください。
3. 使用する言語(日本語)を選択し、【OK】をクリックしてください。



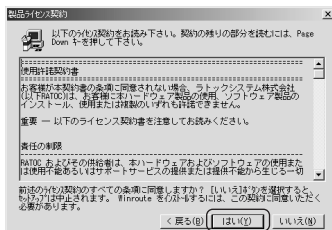
Setup.exe



4. "Winrouteセットアッププログラムへようこそ。"の画面が表示されます。【次へ】をクリックしてください。

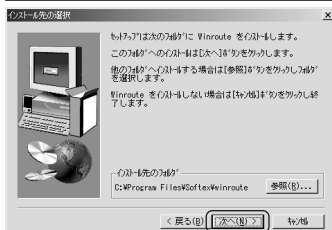


5. “製品ライセンス契約”画面が表示されます。同意される場合【はい】をクリックしてください。

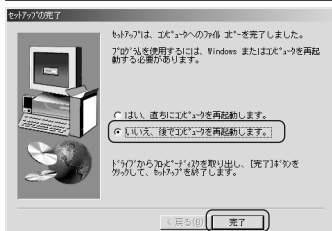


6. インストール場所を確認する画面が表示されます。【次へ】をクリックしてください。

※別フォルダを指定する場合は、【参照】をクリックしてインストールするフォルダを指定してください。



7. “いいえ、後でコンピュータを再起動します”を選択し、【完了】をクリックしてください。

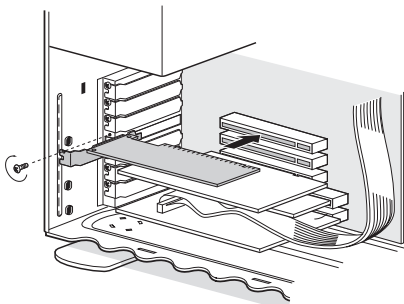


8. Windowsを終了し、パソコンの電源をオフにします。

3-2. 「ハードウェアの装着」へ進んでください。

3-2. ハードウェアの装着

1. パソコンの電源を切ります。
2. PCIスロットに、本製品を取り付けます。



⚠ 注意

- スロットに対し、ボードが傾いた状態で利用すると、本製品やパソコン本体が破損する恐れがあります。
- 金色の接触部がソケットに完全に見えなくなるまで挿入してください。
- 図示のように、ブラケットは必ずネジ止めをしてください。
- 取り付け時、鋭い部分で手を切らないよう、充分注意して作業をおこなってください。

9ページ **3**-3. 「ドライバのインストール」へ進んでください。

3-3. ドライバのインストール

下記OS別に、インストール手順が異なります。各ページへ、進んでください。

- 3-3-1. Windows Me ⇒9ページ
- 3-3-2. Windows 2000 ⇒9ページ
- 3-3-3. Windows 98SE ⇒10ページ

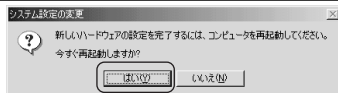
3-3-1. Windows Meの場合

1. パソコンを起動します。
2. 新しいハードウェアとして認識され、ウィザードが開始されます。

“適切なドライバを自動的に検索する(推奨)”を選択し、【次へ】をクリックしてください。

3. ドライバのインストールは完了です。【完了】をクリックしてください。

4. 【はい】をクリックし、パソコンを再起動してください。



11ページ 3-4.「ドライバのインストールの確認」へ進んでください。

3-3-2. Windows 2000の場合

1. パソコンを起動します。
2. “設定を有効にするため再起動してください”の旨のメッセージが表示されます。【OK】をクリックしてください。
3. パソコンを再起動してください。

11ページ 3-4.「ドライバのインストールの確認」へ進んでください。



3 -3-3. Windows 98SEの場合

1. パソコンを起動します。
2. 新しいハードウェアとして認識され、ウィザードが開始されます。【次へ】をクリックしてください。
3. “使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)”を選択し、【次へ】をクリックしてください。

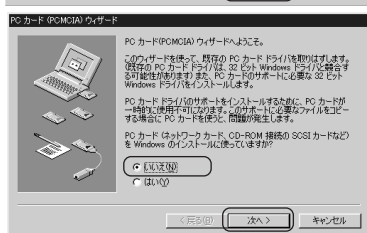
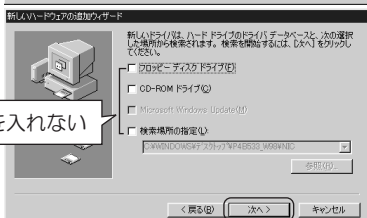
4. 検索の指定場所を選択する画面が表示されますが、チェックを入れないで、【次へ】をクリックしてください。

チェックを入れない

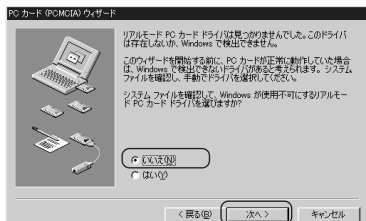
※チェックが入っている場合は、チェックを外してください。

5. ドライバの場所が指定されます。【次へ】をクリックしてください。

6. PCカード ウィザードが表示されます。この時点でPCカードドライバは、組み込まれていませんので【はい(Yes)】を選択し、【次へ】をクリックしてください。



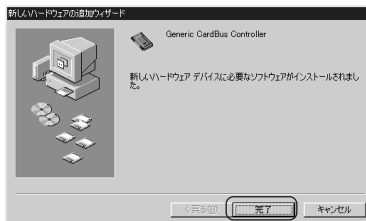
7. ここでも、リアルモードのPCカードドライバは、組み込まれていませんので【いいえ】を選択し、【次へ】をクリックしてください。



8. 【完了】をクリックし、PCカードウィザードを終了してください。



9. 【完了】をクリックし、新しいハードウェアの追加ウィザードを終了してください。



10. パソコンを再起動してください。

11ページ **3**-4.「ドライバのインストールの確認」へ進んでください。

3-4. ドライバのインストール確認

本製品とドライバが正常にセットアップされたことを確認します。

1. パソコンを起動します。
2. 【スタート】→【設定】→【コントロールパネル】→【システム】をダブルクリックし“システムのプロパティ”を開いてください。
3. 下記の手順で“デバイスマネージャ”を開いてください。

Windows Me/98SEの場合

【デバイスマネージャ】タブをクリックしてください。

Windows 2000の場合

【ハードウェア】タブをクリックし、【デバイスマネージャ】をクリックしてください。

4. 【デバイスマネージャ】の画面から、【汎用カードバスコントローラ】(Windows 98SEはGeneric CardBus Controller)が登録されていることを確認してください。

(Windows Meの場合)



(Windows 2000の場合)



(Windows 98SEの場合)



表示されない場合は、8ページ **3**-2.に戻り、PCI ボードを確実に取り付けてください。

5. **3**-1. セットアップを実行した場合は、下記も確認してください。

- ① 製品添付のCD-ROMをパソコンのCDドライブに挿入してください。
- ② 【CDドライブ】をダブルクリックし、【GetDrvVer】フォルダを開いて【GetDrvVer.exe】を実行してください。
- ③ インストールしたコンポーネントのバージョンが表示されず、【OK】をクリックしてください。

※バージョンは異なる場合があります。



表示されない場合は、15ページ **5**-3「アンインストール (Windows Me/2000/98SEの場合)」後、7ページ **3**-1.に戻り、再度セットアップをおこなってください。



6. 以上で、本製品のセットアップは完了です。PCカードを挿入し使用してください。

使い方は、13ページ **4**「PCカードの使用」を参照ください。

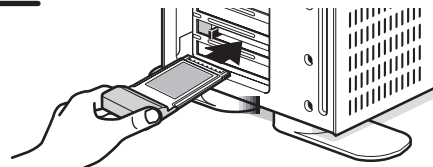
4

PCカードの使用

※画面はWindows 2000の画面です。Windows Vista/XP/Me/98SEでは画面が若干異なります。

4-1. PCカードの挿入

1. パソコンの電源を入れます。
2. PCカードスロットに、PCカードを取り付けます。
3. タスクバーにPCカードアイコンが表示されます。
以上で、PCカードを使用できます。



PCカードによっては、別のアイコン(無線LANではアンテナのイラストなど)で表示される場合があります。詳細は、ご使用のPCカードのマニュアルを参照してください。

4-2. PCカードの取り出し

パソコンの電源を入れたまま、PCカードをパソコンから取り外すことができます。

1. Windowsタスクバーにある緑色の矢印のついたPCカードアイコンをクリックしてください。



Vistaの場合



2. 次のようなメッセージが表示されますので、このメッセージを選択してください。



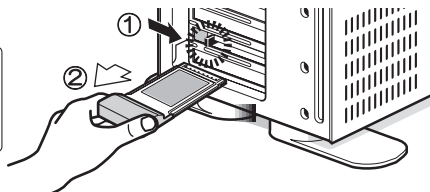
- ご使用のPCカードにより表示メッセージは異なります。
- PCカードによっては、取り外しできないものがあります。詳細は、ご使用のPCカードのマニュアルを参照してください。



3. 【安全に取り外すことができます】のメッセージが表示されますので、イジェクトレバーを押し、PCカードを取り外します。



- パソコンの電源を入れたまま、PCカードを取り付けても問題ありません。
- パソコンの電源を切ってから取り外す場合、上記手順は必要ありません。

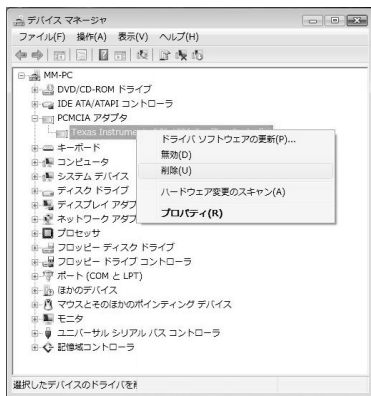


5 アンインストール

5-1. Windows Vistaの場合

本製品を削除します。

1. 【スタート】 → 【コンピュータ】を開いてください。
2. コマンドバーから【システムのプロパティ】をクリックしてください。
3. タスクから【デバイスマネージャ】をクリックしてください。
4. 【ユーザーアカウント制御】のメッセージが表示された場合は、【続行】をクリックしてください。
5. 【デバイスマネージャ】の画面から、【PCMCIAアダプタ】をダブルクリック、【Texas Instruments PCI-1510 CardBus Controller】を右クリックして、【削除】を実行してください。



6. 【デバイスのアンインストールの確認】画面が表示されます。【OK】をクリックしてください。



7. パソコンの電源が切れた後、PCIスロットから本製品を取り外してください。

以上で、削除は完了です。

5 -2. Windows XPの場合

本製品を削除します。

1. 【スタート】→【コントロールパネル】(→【パフォーマンスとメンテナンス】)→【システム】をダブルクリックし「システムのプロパティ」を開いてください。
2. 【ハードウェア】タブをクリックし、【デバイス マネージャ】をクリックしてください。
3. 【デバイスマネージャ】の画面から、【PCMCIAアダプタ】をダブルクリック、【Texas Instruments PCI-1510 CardBus Controller】を右クリックして、【削除】を実行してください。



4. “デバイスの削除の確認”画面が表示されます。【OK】をクリックしてください。

5. パソコンの電源が切れた後、PCIスロットから本製品を取り外してください。

以上で、削除は完了です。

5 -3. Windows Me/2000/98SEの場合

本製品を削除します。また、**3**-1.「セットアップの実行」をおこなった場合は、インストールしたコンポーネント(Winroute)も削除します。

1. 【スタート】→【設定】→【コントロールパネル】→【システム】をダブルクリックし「システムのプロパティ」を開いてください。
2. 下記の手順で“デバイスマネージャ”を開いてください。

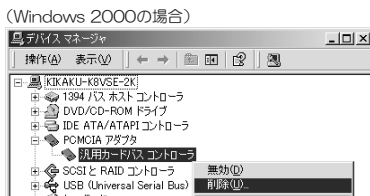
Windows Me/98SEの場合

【デバイスマネージャ】タブをクリックしてください。

Windows 2000の場合

【ハードウェア】タブをクリックし、【デバイスマネージャ】をクリックしてください。

3. 【デバイスマネージャ】の画面から、【PCMCIAソケット】(Windows 2000の場合【PCMCIAソケット】)をダブルクリック、【汎用カードバスコントローラ】を、右クリックして【削除】を実行してください。



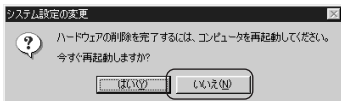
Windows 98の場合は、【Generic CardBus Controller】



4. “デバイスの削除の確認”画面が表示されます。【OK】をクリックしてください。



5. 再起動を促すメッセージが表示されます。【いいえ】をクリックし、パソコンを終了してください。



6. パソコンの電源が切れた後、PCIスロットから本製品を取り外してください。

以上で、削除は完了です。

17ページ 5-4、「Winrouteの削除」へ進んでください。

5-4. Winrouteの削除

1. 【スタート】→【コントロールパネル】→【アプリケーションの追加と削除】を開いてください。
2. 【Winroute】を選択し、【変更と削除】をクリックしてください。
(Windows Me/98SEは【追加と削除】をクリック)

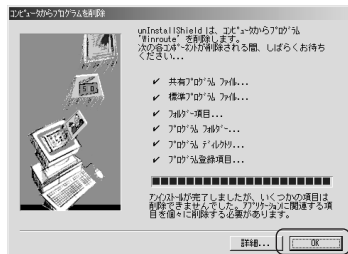
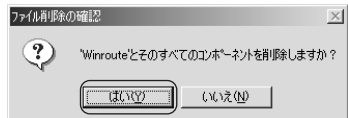
(Windows 2000の場合)



【Winroute】が一覧に無い場合はインストールされていないため、以下の作業は不要です。

3. 確認画面が表示されますので【はい】をクリックしてください。
4. Winrouteの削除が完了すれば、【OK】をクリックしてください。

(Windows Me/98SEの場合)



以上でWinrouteの削除は完了です。

6

お問い合わせ

6-1. 本製品に関するお問い合わせ

本製品に関するご質問がございましたら、下記弊社サポートセンターまでお問い合わせください。お問い合わせの際には、巻末の「質問用紙」に必要事項をご記入のうえ、下記FAX番号までお送りください。折り返し、電話またはFAX、メールにて回答いたします。なお、ご質問に対する回答は下記営業時間内とさせていただきますのでご了承ください。また、ご質問の内容によりましては弊社にてテスト/チェック等をおこなう関係上、回答までに時間を要する場合がございますので、予めご了承くださいませようお願い申し上げます。

ラトックシステム株式会社 サポートセンター

〒556-0012 大阪市浪速区敷津東1-6-14 朝日なんばビル
TEL 大阪:06-6633-0190 東京:03-5207-6410
FAX:06-6633-3553 (FAXは24時間受付)

営業時間 月曜～金曜 10:00～13:00、14:00～17:00
土曜・日曜・祝日及び弊社指定の休日を除く

ホームページで最新の情報をお届けしております。
またホームページ上からのご質問・お問い合わせも可能です。
<http://www.ratocsystems.com/>

6-2. プロダクトキーについて

弊社では、プロダクトキーと呼ばれる16桁の認証コードを、1製品につき1個発行しています。プロダクトキーは、製品に添付されている保証書のシリアル番号欄に製品シリアル番号とともに印字されています。

(例) Product Key: NMft-DWQC-XtYg-Q8MA

このプロダクトキーは、正規ユーザであるかどうかの認証が必要な場合に認証キーとして使用されます。プロダクトキーによる認証を行う場合は、プロダクトキーのみでユーザ認証をおこない、ユーザ登録のような個人情報の登録が無くてもダウンロードの発行が可能となります。

詳しくは、弊社Webサイト (<http://p-key1.ratocsystems.com/>) をご覧ください。



ご注文の際、プロダクトキーが必要なオプションもありますので、紛失しないよう大切に保管してください。
※プロダクトキーは再発行されません。

6 -3. 修理について

万一故障した場合は、本製品に添付の保証書記載内容に基づいて修理いたします。故障と思われる症状が発生した場合は、まず本書を参照し、接続や設定が正しくおこなわれているかどうかご確認ください。現象が改善されない場合は、弊社ホームページの下記アドレス「修理について」を参照し、弊社修理センター宛に製品をお送りください。また修理に関してご不明な点がありましたら、弊社サポートセンターまでご相談ください。

〈製品送付先〉 ラトックシステム株式会社 修理センター
〒556-0012 大阪市浪速区敷津東1-6-14 朝日なんばビル
TEL:06-6633-0190

〈送付頂くもの〉 ・本製品の保証書の原本
・製品
・質問用紙（本書巻末の「質問用紙」に現象を明記してください。）

〈送付方法〉 宅急便等、送付の控えが残る方法でお送りください。
弊社への修理品の送料は、送り主様にご負担ください。返送の費用は、弊社が負担いたします。
輸送中の事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。

〈修理費用〉 保証書に記載の保証期間・条件のもと、有償となる場合があります。詳細は保証書をご覧ください。

修理についてのご案内

<http://www.ratocsystems.com/services/repair/contents.html>

型番	REX-CBS40	
名称	1スロット CardBus PCカードアダプタ	
対応OS	Windows Vista/XP/Me/2000/98SE	
対応機種	PCIスロット (PCI Rev.2.0以降) を装備したWindows PC	
バスインターフェイス	32ビットPCI/バスマスタ (PCI Local Bus V2.2準拠) ユニバーサルPCI対応	
PCカードコントローラ	TI PCI1510	
カードスロット数	1スロット (Type II) ※Type IIIカードは使用できません。	
対応PCカード	各種16bit PCカード、32bit CardBus PCカード (3.3V PCカード、5V PCカード、3.3V/5V両用PCカードに対応)	
	通信カード	300M/144M/130Mbps無線LAN (Draft IEEE802.11n) 126M/108Mbps無線LAN (MIMO) 54Mbps/11Mbps高速無線LANカード (IEEE802.11a/b/g) データカード/モバイル通信カード/LANカード/モデムカード
	メモリアダプタ	ハードディスクカード/フラッシュATAカード/マイクロドライブ ^{*1} コンパクトフラッシュ ^{*1} /スマートメディア ^{*1} /xDピクチャカード ^{*1} メモリスティック ^{*1} /SDカード ^{*1} /miniSDカード ^{*1}
	その他各種	TVキャプチャカード/USB2.0カード/IEEE1394カード
	PCカード	SCSIカード/各種CF+カード ^{*1}
電源電圧	5V (PCIバスより供給)	
動作環境	温度：0～55℃、湿度：20～80% (但し結露しないこと)	
外形寸法	約95mm (W) ×120mm (L) (ブラケット金具部含まず)	
重量	約45g	
製品内容	REX-CBS40本体、セットアップディスク (CD-ROM) ユーザーズマニュアル、保証書	
添付ソフトウェア	IRQLルーティングドライバ (Windows Me/2000/98SE) ※Windows Vista/XPではOS標準のドライバを使用	
保障期間	1年間	

*1小型メモリアダプタ (マイクロドライブ、コンパクトフラッシュ、スマートメディア、xDピクチャカード、メモリスティック、SDカード、miniSDカードなど)、CF+カードを使用するには、別途アダプタPCカードが必要です。

- Type IIIカード、ZV対応のPCカード、マルチファンクションPCカード、SRAMカードは使用できません。ご使用になるPCカードの対応OSについては、各PCカードメーカーにご確認ください。
- Windows 98SEのACPIモードでは使用できません。
- 16bit PCカードを使用する場合、Analog Device社製のアプリケーションSoundMAXと共存できない場合があります。
- マザーボードによってはスロット部分がマザーボードの部品と干渉する場合があります。
- nForce/nForce2/nForce3チップセット搭載マザーボード、ATI Radeon Xpress200チップ搭載マザーボードでは使用できません。
- DELL Optiplex GXシリーズ・Precision 3xxシリーズ (Windows 2000プレインストールモデル)、Optiplex 755では使用できません。
- Gateway 7xxシリーズでは使用できません。
- ご使用前に最新のBIOSへアップデートをおこなってください。
- Low Profile PCIスロット用のブラケットは添付していません。Low Profile PCIスロットでは、弊社製REX-CBS43をご使用ください。
- マルチプロセッサ、Dual CPUには対応していません。
- クロックアップ等の改造を行ったパソコンでは使用できない場合があります。
- サーバ専用機では使用できない場合があります。
- 本製品は国内仕様となっており、海外での保守、およびサポートはおこなっていません。
- 製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。

ラトックシステム株式会社 サポートセンター宛

FAX: 06-6633-3553

お手数ですが、拡大コピーの上必要事項を記入して、FAXでお送りください。

氏名			
会社・学校	※法人登録の方のみ		
部署・所属	※法人登録の方のみ		
住所	〒		
TEL		FAX	
メールアドレス			
製品型番	REX-CBS40	シリアル番号	
購入店名			
購入年月日			

パソコン機種	メーカー名		型番	
使用OS	[Windows] <input type="checkbox"/> Vista <input type="checkbox"/> XP <input type="checkbox"/> Me <input type="checkbox"/> 2000 <input type="checkbox"/> 98SE ※該当の方はチェック/記入⇒ <input type="checkbox"/> Service Pack () を適用 <input type="checkbox"/> 64ビット版を使用			
使用PCカード	メーカー名		型番	
質問内容				
添付資料	<input type="checkbox"/> デバイスマネージャのシステム概要※1 <input type="checkbox"/> その他()			

※1 デバイスマネージャのシステム概要の印刷方法

- (1) [スタート]メニューから[すべてのプログラム(Windows Me/2000/98SE: プログラム)]-[アクセサリ]-[システムツール]-[システム情報]を選択します。
- (2) Windows Vista/XP/Me/98SE: [ファイル]-[エクスポート]を選択し、任意の名前のテキストファイルで保存します。
Windows 2000: [操作]-[一覧のエクスポート]を選択し、任意の名前のテキストファイルで保存します。
- (3) 保存したテキストファイルを開き、印刷します。

提供いただいたお客様の個人情報は、サポート目的のみに使用し、他の目的には使用しません。
 弊社の個人情報取り扱いに関する詳細は、弊社ホームページをご覧ください。
<http://www.ratocsystems.com/info/privacy.html>

RATOC
Systems, Inc.
<http://www.ratocsystems.com/>



©RATOC Systems, Inc. All rights reserved.
Printed in Japan